


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立水元小合学園		肢体不自由・知的障害	基	通学区域	就業技術科:都内全域、肢体不自由教育部門:葛飾区内京成押上線以北		
	校訓「日々前進」「毎日真心」 One Day One Plus+				進路実績	就業技術科:企業就労100%		
基	所在地	〒 125-0032 葛飾区水元一丁目24番1号	電話番号 03-5699-0141	本	情	教育課程の特徴	①	肢体不自由教育部門と就業技術科併置のメリットを生かした教育活動
	アクセス	(1) JR常磐線金町駅から京成バス西水元三丁目行きふれあいの家下車すぐ (2) JR亀有駅から東武バス水元総合スポーツセンター行き終点下車徒歩3分 (3) JR綾瀬駅から東武バス水元総合スポーツセンター行き終点下車徒歩3分					②	児童・生徒による社会貢献活動の推進
設置学部		知的障害教育部門:高等部就業技術科 肢体不自由教育部門:小学部・中学部・高等部		③			外部専門家を活用した個に応じた専門性の高い教育や相談支援の推進	
幼児・児童生徒数	就業技術科:233名 肢体不自由教育部門:52名(小学部35名、中学部8名、高等部9名)		④	就業技術科:オフィスサービスコースの設置をはじめとする職業教育の充実				
学級数	就業技術科:24学級 肢体不自由教育部門:17学級(小学部11学級、中学部3学級、高等部3学級)		⑤	肢体不自由教育部門:ICT機器や支援機器を活用した児童・生徒の可能性の追求				
報	スクールバス	7台(中型7台) 医療的ケア通学専用車両(マイクロ車2台 H30.10月以降運行)		副籍実施状況	肢体不自由教育部門小・中学部:平成29年度副籍交流25%		学校評価	・回答率(児童・生徒96%、保護者91%、教職員100%) ・児童・生徒の授業満足度88%、保護者の学習指導への満足度93%
その他				ホームページ	http://www.mizumotokoai-sh.metro.tokyo.jp			

目指す学校 共生社会の実現に向けて、日本のインクルーシブ教育システム構築を推進する新たな特別支援教育の創造と発展に努めます。
 児童・生徒の可能性を信じて最大限に伸ばし、一人一人の夢や願いを実現し、将来それぞれの役割に応じて、周りの人や社会に貢献できる人を育てます。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	児童・生徒一人一人の可能性を追求し最大限に伸ばす学校 (就)企業就労100% (肢)生徒が希望する進路100% (就)専門教科と各教科の共通指導内容を洗い出し、社会的自立に向けた教科指導内容の充実 (肢)多様なニーズに対応できる教育環境整備の充実、医療的ケアを安全に実施できる環境や人材の整備	・就業技術科は、第一期生・第二期生ともに企業内定100%を達成した。第一期生の定着率は95.7%であり、引き続きアフターケアについて重視していく。肢体不自由教育部門高等部第一期卒業生全員が第三希望までの福祉施設に通所が決定した。 ・実習等での評価を基に、「個別の進路指導計画」を作成し、「職業に関する専門教科」と普通教科と関連させて、企業就労に必要な力を育成していく。 ・外部専門員の活用により、自立活動の専門性向上を推進し、各種教育計画の作成に外部専門員の知見を活用すること	
目標②	児童・生徒が未来を開くための力を付ける学校 (両)併置校のメリットを生かした教育内容の充実、相互学習の実現と効果測定 (就)進路を見据えた、資格取得に向けた取組みの奨励 (肢)多様な進路を希望する児童・生徒に必要な教育課程の開発	・両部門合同の取組を計画的に推進した(音楽鑑賞会や宿泊防災訓練の前後に両部門の継続的な交流活動、肢体不自由教育部門学習発表会での会場設営や美術作品展示への就業技術科生徒の参画、就業技術科の委員会活動での共同、感染症予防やWBGT対策等肢体不自由教育部門の知見の共有、肢体不自由教育部門中学部・高等部生徒の一部に就業技術科の職業に関する専門科目の体験授業実施等)。 ・感染症予防やWBGT対策等の健康・安全への意識は学校評価の肯定的評価が8割を超え成果が上がっている。両部門併置の良さを生かした教育活動全般については生徒の肯定的評価が8割に満たないため、共同・交流の実感の持て	
目標③	児童・生徒を社会につなぐ地域に開かれた学校 (両)コスト意識をもった効率的な業務の遂行(計画的な予算執行)、ライフワークバランスの推進 (就)入学者選考倍率1.4倍、進路変更以外の退学者ゼロに向けた組織的な支援の推進、卒業生のアフターケア充実 (肢)就学希望者や地域等への部門公開日等への参加促進	・自律系予算執行率99.6%を達成した。ライフワークバランスの推進に向けて産業医の指導・助言を受けて、8月以降、教職員の勤務時間を月2回把握すると共に、月報を教職員に公開すると共にワークシェアや閉庁日設定に取り組んだ。 ・入学者選考の倍率は、就業技術科5校のうち2番目に高い1.25倍であった。出席率向上とともに、在学中から自尊感情や自己肯定感を育む取組を行い、卒業後に社会で活躍する人材を育成していく。 ・就業技術科の広報活動と協働して、学区域内全ての区立小中学校に、肢体不自由教育部門の教育相談担当者の派遣ないしは学校案内の配布を完了した。昨年度とほぼ同様に、肢体不自由教育部門の見学者400名を維持した。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	(就)企業就労100% (肢)生徒が希望する進路100%					100	100	100	100	100		
目標②	各種検定等の受験者数(漢字・英語・家庭科・情報処理・ワープロ・ビルクリーニング・フォークリフト)							400	420	400		
目標③	学校公開(両)、部門見学日(肢)、学科説明会(就)等の来校者数							1750	1900	1500		

併置校の新たな魅力を 追求します



合同授業や肢体不自由教育部門における職業に関する専門教科との連携授業を試みています

生徒全員の企業就労を 実現します

知的障害教育部門
就業技術科



企業就労に向け、専門的で実践的な授業を展開しています

就業技術科 第一・二期生 企業内定率100%達成 面倒見の良い」学校を目指して

児童・生徒一人一人の就学・入学から卒業・進学・就労・卒業後までを見据えた責任ある指導に全力で取り組みます

安心・安全・最新の 環境で学べます

肢体不自由教育部門



個別学習や最新支援機器を活用した取組みを推進しています



水元小合学園が開く
未来への扉2018

東京都立水元小合学園

平成30年度 学校案内